



平成25年1月31日

各位

上場会社名 中部鋼鉄株式会社
 代表者 代表取締役社長 太田 雅晴
 (コード番号 5461)
 問合せ先責任者 専務取締役 村石 喜和
 (TEL 052-661-3811)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年11月2日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	36,200	△200	△200	△400	△13.07
今回修正予想(B)	34,700	△1,000	△900	△600	△19.66
増減額(B-A)	△1,500	△800	△700	△200	
増減率(%)	△4.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	43,458	1,464	1,570	828	27.06

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,400	△400	△500	△16.34
今回修正予想(B)	31,000	△1,100	△700	△22.94
増減額(B-A)	△1,400	△700	△200	
増減率(%)	△4.3	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	39,743	1,226	677	22.15

修正の理由

当社の主力製品であります厚板需要につきましては、建築向けは増加傾向が鮮明になってきましたが、製造業向けは需要に盛り上がりを欠き、需給ギャップが大きく生じてきております。そのため販売価格も下方に振れており、一方、鉄スクラップ価格は円高修正によって大幅な値上げとなり、収益圧迫要因となっております。

このような環境のもと、今後の需要見通し並びに販売価格・鉄スクラップ価格の動向等を勘案した結果、今期の業績予想を下方修正いたします。

以上